

病虫害発生予察情報

5 月月報

平成 19 年 6 月 19 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2007 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	24.9	3.2	14.1	1.9	18.9	2.0	25	78	63.7	137
中旬	23.4	1.3	11.8	-1.3	18.0	0.5	21	43	68.9	171
下旬	24.9	1.2	14.4	-0.1	19.4	0.4	53	147	83.1	164
平均	24.4	1.9	13.5	0.2	18.8	1.0				
合計							99	84	215.7	157

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬はかなり高かったが、中・下旬は平年並みであった。

降 水 量：上旬は平年並、中旬はかなり少なく、下旬は多かった。

日照時間：上旬はやや多く、中・下旬はかなり多かった。

< 天候概況 >

上旬：移動性高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変わった。

中旬：前半は高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、15日は寒気を伴った低気圧が通過し雷雨となった。後半の天気は周期的に変わった。

下旬：期間の初めから中ごろまでは高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、期間の終わりは寒気を伴った気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。

2 作物生育概況

(1) 果菜類

半促成栽培や普通栽培のトマト、キュウリは概ね順調な生育である。ナスは一部の地域でやや遅れ傾向にあるが、他の果菜類の生育は概ね順調である。エダマメは4月期の低温の影響で着莢がやや不良である。スイートコーンの生育は概ね順調であるが、一部の地域で雹により葉に被害がみられた。

(2) 葉菜類

施設および露地のコマツナやハウレンソウの生育は概ね順調である。キャベツやブロッコリーの生育は順調である。一部の地域では雹による被害がキャベツ、レタスなどでみられた。

(3) イモ類

ジャガイモ、サトイモの生育は順調である。

(4) 果樹

ブドウ：農総研の果樹圃場(灰色低地土)におけるブドウ‘高尾’の開花期と平年差

(カッコ内)は以下のとおり。

平年差は1日で、ほぼ平年並みの開花日であった。

開花始5月29日(+1日),満開6月1日(+1日)

カキ：農総研の果樹圃場(灰色低地土)におけるカキ主要品種の開花期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

各各品種とも平年並みの開花日であった。

東京紅：開花始5月20日(+0日),満開5月23日(+0日)

次郎：開花始5月23日(+1日),満開5月25日(+1日)

松本早生：開花始5月24日(-1日),満開5月26日(-1日)

(5) 茶 樹

摘採期は、例年に比べて1～2日早めである。5月上旬の高温により、葉が一斉に伸長したため、摘採期間は短くなった。収量は、例年並みよりやや多めである。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

イネミズゾウムシ < 少 > 発生は少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナ シ

赤星病 < 並 > 発生は平年並であった。

黒星病 < 並 > 発生は平年並であった。

アブラムシ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

カメムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

ハマキムシ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

カ キ

カキクダアザミウマ < 少 > 発生は少なかった。

キウイフルーツ

キウイヒメヨコバイ < やや少 > 発生はやや少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 並 > 発生は平年並であった。

チャノコカクモンハマキ < やや少 > 発生はやや少なかった。

チャハマキ < 少 > 発生は少なかった。

チャノホソガ < 並 > 発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病 < 少 > 発生は少なかった。

ニジュウヤホシテントウ < 並 > 発生は平年並であった。

トマト(施設)

モザイク病 < 並 > 発生は平年並であった。

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

葉かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

白ぶくれ症 < 少 > 発生は少なかった。

オンシツコナジラミ < やや多 > 発生はやや多かった。

タバココナジラミ < やや多 > 発生はやや多かった。

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ナモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	一部でやや多く発生したが、 全体的には少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギ		
さび病	< 多 >	発生は多かった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
(5)花きの病害虫		
キク		
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キクスイカミキリ	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ

< 並 > 発生は平年並であった。

ツツジ

ツツジグンバイムシ

< やや少 > 発生はやや少なかった。

(7) 島しょの病害虫

三宅島：アシタバでハスオビエダシャクの発生が多かった。

八丈島：アシタバでアブラムシ類とカタツムリ類の発生が多かった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月10日	6月5日	0	0
大田市場	5月10日	6月5日	0	0
板橋市場	5月9日	6月5日	0	0
淀橋市場	5月9日	6月5日	0	0
青梅青果市場	5月10日	6月11日	0	0
昭島青果市場	5月10日	6月11日	0	0
八王子北野市場	5月10日	6月8日	0	0
多摩ニュータウン市場	5月10日	6月8日	0	0
国立市場	5月10日	6月8日	0	0
東久留米市場	5月8日	6月12日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>病害虫の発生予察情報，発生状況，防除方法
などをお知らせしています。